

キャラクター名  
華蔵閣 桐/錐

— プレイヤー名 —

シンドローム	サラマンダー	ワークス	UGNエージェントC	カヴァー	警官
	サラマンダー				
オプショナル		年齢	22	性別	女
覚醒	生誕	衝動	妄想	初期侵食率	31
出自	権力者の血統	経験	秘密	邂逅	師匠

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	31
肉体	4	0	0			4	行動値	5
感覚	0	0	1			1	(非装備時)	5
精神	2	1	0			3	戦闘移動	10
社会	2	0	0			2	全力移動	20

肉体			感覺			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射擊			R C	1		交渉		
回避			知覚			意志	1		調達	1	
運転：			芸術：			知識：	2		情報：UGN	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消済
ロイス 麺類ゼロ-アカリュート-ゼロ	P	N		
両親	P 誠意	N 隔意		
桐月さん	P 尊敬	N 不安		
一条 紫/シナリオロイス	P 憧憬	N 不安		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

けぞうかく きり  
仕事に取り組む姿勢は一生懸命で真面目だが、新人だからか失敗も多く日々奮闘している。  
常に男性として振る舞っているがたまに気が抜けると口調や仕草に女の子っぽさがぼろっとでてくることも  
「初めて、華蔵閣錐と申します。まだ新人の僕ですが…いか市民の皆さんを守る立派な警察官になってみせます！」  
「私は…！失礼しました、僕にだって戦えます。忌み嫌われたこんな力ですが、誰かのために使いたいんです。今度は僕が…誰かを助けたいんです！」  
士族の華蔵閣家に異能者として生まれるが、家の跡を継げる男ではない上、異能力持ちだったということで両親からは愛されなかった。  
高等女学校に通っていたとき(当時15歳)事故に巻きこまれ警察に世話をになったがその時に「異能班」の存在を知る。  
自分と同じ異能を使える人間がいるということを知り異能班への所属することを決意する。  
※事件についてのお話は後述、というか桐月さん(PL: すっきーさん)のキャラクターを見たほうが早い  
警察に就職するためには進学を試みるが、女で進学するということ、さらに贋物扱いの娘にこれ以上学費を投資したくないということで両親から反対されたため、男として生きる道を選ぶ。  
長かった髪はざんぎりにし華蔵閣錐という人物の戸籍を新たに作り男として進学、そして無事警察に就職。異能班に所属したのはつい最近で慣れないことだらけだが上司である桐月さんにお世話になりながらも日々奮闘している。  
ざっくり経歴  
尋常小学校(4年くらい)→高等女学校(6年くらい)→男装、桐から錐へ名前を変える→高等学校(3年くらい)→警察(数年)→異能班！(今ココ)  
※7年前の事件について  
桐の通う学校で突然仲のよかった生徒が学校に来なくなった。不穏に思っていると別の学年の生徒も姿を見せなくなり、一人また一人と生徒が姿を消していく